

国民病ギャンブル症の実態と治療、

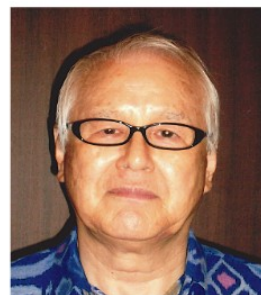
および子供たちへの予防教育

鹿児島県保険医協会 2025年度 時局講演会

国内有病者数196万人といわれるギャンブル症は、家族や友人、勤務先に与える影響を考えると被害者1千万人であり、まさしく国民病です。そこに新たに加わったのがオンライン・カジノであり、警察庁の発表によると、やったことがある人は337万人です。こうした恐るべき実態と、その困難な治療、そして次世代の子供たちが、ギャンブルの魔の手にかからないための予防策について、熱弁をふるいます。

講師 帚木 蓬生（ははきぎ ほうせい）先生

1947年、福岡県生まれ。作家、精神科医、医学博士。東京大学文学部仏文科卒業後、TBSに勤務。2年で退職し、九州大学医学部に学ぶ。93年に『三たびの海峡』で吉川英治文学新人賞、95年に『閉鎖病棟』で山本周五郎賞、97年に『逃亡』で柴田錬三郎賞、2010年に『水神』で新田次郎文学賞、11年に『ソルハ』で小学館児童出版文化賞、12年に『蠅の帝国』『螢の航跡』（「軍医たちの黙示録」二部作）で日本医療小説大賞、13年に『日御子』で歴史時代作家クラブ賞作品賞、18年に『守教』で吉川英治文学賞および中山義秀文学賞を受賞。小説以外にも、17年に刊行された『ネガティブ・ケイパビリティ—答えの出ない事態に耐える力』が大きな反響を呼ぶ。



会場

フージャース鹿児島金生町ビル

8階会議室（住所：鹿児島市金生町7-8）

WEB(Zoomウェビナー)も同時開催

WEB同時開催

9/20 土

18:00～

20:00

申込

事前申込制 2025/9/12(金)締切

※どなたでも参加いただけます。

※定員80名に達し次第、締め切らせていただきます。



【申込方法】右記二次元コードからアクセスください

※WEB参加の方は、登録メールアドレス宛に「Zoomウェビナー登録案内」を開催数日前にお送りします。

※本会ホームページ「今後の催しのご案内」からもお申込み可能です。

※会場参加の場合、FAXでのお申込みも可能です。以下をご記入のうえ本紙をお送りください。

【会場参加】FAX申込 鹿児島県保険医協会 行 FAX(099-272-9980)

代表者氏名（ / 当会の会員・会員ではない）

参加人数（ ）名

ご所属（ ）

電話番号（ ）※当日連絡可能な番号をご記入ください。

【主催・お問い合わせ】 鹿児島県保険医協会
〒892-0828 鹿児島市金生町7-8-7階
Tel: 099-272-9970
<https://kahokyou.com/>

鹿児島県保険医協会は、
公的保険でより良い医療を願う
医師・歯科医師約1,200名の団体です。